

外国語（英語）科 学習指導案

府立布施高等学校 定時制の課程

指導者 日野 雄太

1. 日時 令和元年 11 月 11 日（月）第 1 時限 17 時 50 分～18 時 35 分
2. 場所 本館 2 階 第 4 学年 1 組教室
3. 学年・組・教科（科目） 第 4 学年 1 組（13 名）・英語（コミュニケーション英語Ⅱ）
4. 単元（題材）名 Let's Communicate 2 乗り換え案内をしよう
使用図書は、教科書：Revised ENGLISH NOW English Communication II

5. 単元（題材）の目標

- ・日本を訪れた外国人観光客に電車の乗り換え方を簡単な英語を使って説明することができる。
- ・アメリカの駅にある電光掲示板を的確に読むことができる。
- ・公共施設の名前や、遅延、運休理由等の英単語を的確に聞き分けることができる。
- ・日本を訪れた外国人観光客に電車の遅延・運休理由等を簡単な英語を使って説明することができる。

6. 生徒観

（略）

7. 教材観

この単元は、高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）「英語コミュニケーションⅠ」の[知識及び技能]（1）ウ、[思考力、判断力、表現力等]（2）イ に対応している。

外国（英語圏）からの観光客が増えている中、駅で外国人観光客に電車の乗り換え方について尋ねられたことがあるのではないだろうか。本校でも駅で電車の乗り換え方を尋ねられる経験をした生徒が少なくない。そのため、生徒は本単元をより自分事として捉えることができるものと考えている。具体的なコミュニケーションの目的、場面、状況を設定した本単元での実施により、コミュニケーション英語Ⅱの目標である、「英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。」の達成をめざしていきたい。

8. 指導観

- ・授業全体については、ペアでの活動が大きな割合を占めているため、雰囲気づくりに気を付けている。
- ・ペアでの活動を行う際は、「Information Gap」を用いて、コミュニケーションを取る必然性を与える。
- ・支援教育やユニバーサルデザインの考えを取り入れ、授業は基本的にイラスト中心で行い、スライドの背景を黒にするなど配色にも気を付ける。また、授業の流れを活動ごとに提示することで、授業に遅刻してきた生徒もスムーズに参加できるように工夫している。
- ・授業の最後にペア活動の評価を生徒どうしで行うことで、ペアワークへの取り組む姿勢を身に付け、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を育てる。
- ・単元の目標を達成している生徒に対しては、スピーキングテストの際に、通常より踏み込んだ質問をすることにより、英語に対してさらに意欲を高め、英語運用能力の向上につなげる。

9. 単元（題材）の評価規準

| a コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | b 外国語表現の能力 | c 外国語理解の能力 | d 言語や文化についての知識・理解 |
|---|--|--|----------------------------------|
| ・駅の電光掲示板の内容を元に、電車の乗り換え方や、電車の遅延・運休理由等を簡単な英語や、身振り手振りをを使って伝えようとしている。 | ・電車の遅延・運休状況を踏まえ、電車の乗り換え方を簡単な英語で説明することができる。 | ・英語で書かれた駅の電光掲示板を的確に読み取り、電車の運行状況を理解することができる。 ・遅延や運休理由等の英単語を的確に聞き分けることができる。 | ・本単元で用いられる語句や表現などについて知識を身に付けている。 |

10. 単元の指導と評価の計画（全5時間）

*○必要に応じて評価する（指導に生かす評価）

◎全生徒を評価する（記録に残す評価）

| 時 | 学習内容 | 評価の観点* | | | | 主な評価規準・評価方法 |
|-----------|--|--------|---|---|---|---|
| | | a | b | c | d | |
| 第1時 | Train Station① ～Giving Directions～ 駅の出口を案内する。 | ○ | | ◎ | | 【a】 適切な駅の出口を簡単な英語や、身振り手振りを使って伝えようとしている。（ペア活動の観察） 【c】 公共の施設の名前等の英単語を的確に聞き分けることができる。（ワークシート） |
| 第2時 | Train Station② ～Change Trains～ 電車の乗り換え方を案内する。 | ○ | | ◎ | | 【a】 電車の乗り換え方を簡単な英語や、身振り手振りを使って伝えようとしている。（ペア観察の観察） 【c】 公共の施設の名前等の英単語を的確に聞き分けることができる。（ワークシート） |
| 第3時 本時 | Train Station③ ～Information Board～ アメリカの駅にある英語で書かれた電光掲示板を読む。 | ○ | | ◎ | | 【a】 英語で書かれた駅の電光掲示板を見て電車の運行状況を読み取ろうとし、その情報を簡単な英語や、身振り手振りを使って伝えようとしている。（ペアによる相互評価） 【c】 英語で書かれた駅の電光掲示板を見て電車の運行状況を理解することができる。（ワークシート） |
| 第4時 | Train Station④ ～Train Status～ 電車の遅延・運休状況を踏まえ、電車の乗り換え方を案内する。 | | ○ | ◎ | ○ | 【b】 電車の遅延・運休状況を踏まえ、電車の乗り換え方を簡単な英語で説明することができる。（ペアによる相互評価） 【c】 遅延や運休理由等の英単語を的確に聞き分けることができる。（ワークシート） 【d】 本単元で用いられる語句や表現などについて知識を身に付けている。（ワークシート） |
| 第5時 | Train Station⑤ ～Speaking Test～ スピーキングテストを行う。 | ◎ | ◎ | | | 【a】 電車の乗り換え方や、電車の遅延・運休理由等を簡単な英語や、身振り手振りを使って伝えようとしている。（スピーキングテスト） 【b】 電車の遅延・運休状況を踏まえ、電車の乗り換え方を簡単な英語で説明することができる。（スピーキングテスト） |

※観点dについては、後日定期テスト（筆記）で全生徒を評価する。

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

アメリカ合衆国にある駅の電光掲示板から情報を読み取ることができる。

(2) 本時の評価規準

【a】 英語で書かれた駅の電光掲示板を見て電車の運行状況を読み取ろうとし、その情報を簡単な英語や、身振り手振りを使って伝えようとしている。

【c】 英語で書かれた駅の電光掲示板を見て電車の運行状況を理解することができる。

(3) 本時の準備物

ワークシート・プロジェクター・タブレット型PC・レーザーポインター

(4) 本時の学習過程

| 時間 | 学習内容・学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準（評価方法） |
|---------------|--|---|---|
| 10分 導入 | <p>CHECKING ATTENDANCE (2MIN.) ①英語で授業の諸注意、点呼を行う。</p> <p>GREETINGS (1MIN.) ②生徒をペアにし、A と B に分かれる。交互に "How's it going?" と聞き、 "good" か "not so good" と答える。</p> <p>TODAY'S TOPIC (1MIN.) ③本時のトピック "Train Station (Information Board)" を伝える。</p> <p>WARM UP (6MIN.) ④アメリカの地下鉄の乗り方、長距離列車との違いを紹介し、駅の電光掲示板から「出発時刻」や「遅延情報」等を読み取ることの重要性を説明する。</p> | <p>①諸注意の際に携帯、イヤホンを片付けているかを確認し、点呼の際は "here(present)" か "absent" が言えているかを確認する。</p> <p>②自分の役割を確認する為に A か B、それぞれ手を挙げさせる。</p> <p>③プロジェクターで本時のトピックを示す。</p> <p>④プロジェクターでイラストを写し、アメリカへ旅行に来たかのようなイメージを持たせる。</p> | |
| 33分 展開 | <p>READING ACTIVITY① (6MIN.) ①ワークシート上部にある電光掲示板を読み取り、下部にある 6 つの質問に対し、"True" または "False" で解答する。</p> <p>CHECK ANSWERS (2MIN.) ②生徒を指名し、全体で解答を確認する。</p> <p>NEW VOCABULARY (3MIN.) ③ワークシートの 1~7 を教員が読み上げ、生徒は聞こえた通りカタカナで読み方を書く。そのあと、教師に続けて、音読させる。</p> <p>CHECK MEANINGS (2MIN.) ④1~7 の単語の意味をそれぞれイメージ (イラスト) を示しながら確認する。</p> <p>NEW EXPRESSION (2MIN.) ⑤ワークシートの英語表現 "When is the next train to ____?" と、その答え方 ① "In ____ minutes." ② "The train to has been canceled." を教員が読み、生徒はカタカナで読み方を書く。その後、それぞれのジェスチャーについても考える。</p> <p>PAIR WORK (5MIN.) ⑥A (旅行者) は "When is the next train to ____?" B (駅員) はワークシート上部にある電光掲示板を読み、① "In minutes." または、② "The train to has been canceled." と案内する。その後、役割を入れ替えて再度活動を行う。</p> | <p>①机間指導を行い、生徒の取り組み状況を確認する。取り組んでいない生徒へ指導する。</p> <p>②指名された生徒が解答した後、なぜその解答になったか理由を聞く。</p> <p>③音読では全体が声を出しているか確認し、声が小さい場合は複数回音読させる。</p> <p>④生徒はプロジェクターに写したイラストを見て適切な単語を答える。</p> <p>⑤書くペースが生徒によって異なる為、全体が書き終えているかを確認しながら進める。文を 2ヶ所に分け、5 回程度読む。</p> <p>⑥「A の人」、「B の人」とそれぞれの役割を再度確認し、A (旅行者)、B (駅員) の役割をプロジェクターでそれぞれ表示する。</p> | <p>⑥【a】英語で書かれた駅の電光掲示板を見て電車の運行状況を読み取ろうとし、その情報を簡単な英語や、身振り手振りを使って伝えようとしている。(ペアによる相互評価)</p> |

| | | | |
|-----------|--|--|--|
| | <p>SPELLING PRACTICE (5MIN.)</p> <p>7 1～7の単語をワークシートに複数回練習させ、次のスペリングテストに備えさせる。</p> <p>SPELLING TEST (3MIN.)</p> <p>8 1～7の単語を教員がランダムに読み上げ、生徒は読み上げられた単語をワークシートに書く。終了後、プロジェクターで解答を写し、生徒は答えを確認する。</p> <p>READING ACTIVITY② (5MIN.)</p> <p>9 ペアで机を隣り合わせにし、新しく電光掲示板が描かれた資料（ワークシートとは内容が異なる）を配付する。それに対する質問をスクリーンに一つ提示し、その内容に応じて「TRUE カード」もしくは、「FALSE カード」を相手より早く取る活動を行う。</p> | <p>7 机間指導をし、最低3回は書くように指導する。</p> <p>8 読み上げられた単語が聞き取れなかった場合、一文字でも聞き取れた文字を書くように指導する。</p> <p>9 ペアで机を隣り合わせにし、配布された「TRUE カード」と「FALSE カード」を2人の間に並べるように指示する。</p> | <p>9 【c】 英語で書かれた駅の電光掲示板を的確に読み取り、電車の運行状況を理解することができる。</p> <p>(ワークシート)</p> |
| 2分 まとめ | <p>PAIR EVALUATION (1MIN.)</p> <p>1 本時のペア活動を振り返り、自分のペアが積極的に活動に取り組んでいた場合は A (Excellent)、普通な場合は B (Good)、取り組みが悪かった場合は C (Not So Good) を相手のワークシートに記入する。</p> <p>WRAP UP (1MIN.)</p> <p>2 プロジェクターで 1～7 の単語の写真ランダムに写し、全体で音読する。</p> | <p>1 A は積極的かつ間違いを恐れずに活動に取り組んでいた場合のみと説明する。</p> <p>2 全体が声を出しているかを確認し、声が小さい場合は複数回読ませる。</p> | |

「観点別評価の判断基準」の設定

| 判断基準 評価規準 | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 指導の手立て |
|--------------|--|--|--|
| 【a】 | 英語で書かれた電光掲示板から情報を読み取る際に、分からない英語単語や英語表現があっても積極的に活動に取り組む姿勢が見られ、相手に対して身振り手振りをうまく利用するなど、互いに協力しながらペアワークに取り組む姿勢が顕著に見られる。 | 分からない英語単語や英語表現があると、活動が滞ることもあるが、英語で書かれた電光掲示板から情報を読み取り、相手と英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢が認められる。 | 机間指導を行い、分からない英語単語や英語表現があり、諦めている生徒にヒントを与える等の適切な支援を行う。 |
| 【c】 | 英語で書かれた電光掲示板を読み、必要な情報をほぼ全て読み取ることができる。 | 英語で書かれた電光掲示板を読み、必要な情報を半分程度は、読み取ることができる。 | 分からない英単語や英語表現を明確にし、繰り返し、書いたり読んだりする活動を通して定着させる。 |